

今日夜7じより

市民館3階

(西成區ウラ・炊事場(公園前))

毎週金曜日

みんなで作ろう

みんなの会館

三人よれば何とかの知恵

夜間学校

西成区萩之茶屋2-5-23

釜ヶ崎解放会館内釜日労働争議団

637-4273

釜ヶ崎夜間学校

祭日につきお休み

今なやましい"日健"

就労証明書についての話

"日健廃止反対"の闘いは日健の廃止という残念な結果で終わった。しかし、我々のいのちと健康を守る闘いにおわりはない。

"日健"はなくなったが、健康保険法の中の日雇特別被保険者の大阪における特別適要として、医療費の割負担はあるものの健康保険は使えている。

ようするに、みなし適要は残った。そして、みなしゆえの法律外の取扱いも残った。

当初大阪府健康保険課は、釜の平均賃金は七千五百円だから傷病手当は六級、一四日で計算するといっていたが、釜日労は雇用保険では八千二百円以上の一級印紙を貼っているのだ



から七級にし、各自の就労日数(六ヶ月間の中で最多数の就労月の日数)で計算せよと要求した。

この要求との因果関係ははっきりしないが、傷病手当の計算は七級一五日、と

「日健闘争」は、
多くの仲間と共に闘った
「日健闘争」は、
行革、

軍法"の大きな流れに抗したもので、大きな成果はあげられなかったものの、今後、更に医療費の割負担をハネ返そうとする勢力と共に闘ってける力が釜にあることを多くの人に示し、将来におけるの大きな一歩となった。

さて、悩ましいのは就労証明書だ。保険制度である限り、保険料を払うのはママ、仕方ないとしても、役所の仕事をなんでやらがせなあかんのかがよくわからん。今は自分で申立てもいじりことになったるが、そのうち会社の証明以外はダメになり、そして、証明書の廃止という形でみなしの打ち切りになる。

新たな夜間学校のありかたを求めて

堂々(17)ニ〇〇号目を出したこの夜間学校ニ

ユースのことから、これまで夜間学校のありか

たをふりかえり今後のありべき姿、そしてより良

い紙面作りにはまごまごまな意見が出されました

「市民館でやる前は、その時は月の

の家でやってた、その時は月の

第一週は労働、二週目は医療、

三週は歴史といった具合にテー

マのローテーションがあった。

話しの内容が返しが多かった。

「市民館に移ってからはその都

度、その都度で変化してきた。

「ビラが中心の感じじゃ、センタ

ーで配ったならみんなよう読んで

ると思う。

「だいたいそうや、ほとんど読

んでから捨てるけど、読まずに

ポイというのもあることはあつ

たない。

「テーマに

よるで」

「それはと

もあめ、出

席者が少ないのはどうにかなら

んか」

「それも波がある、だいたい夏

は多うて冬は少ない」

「市民館前の通行量によるで」

「入りにくいし堅苦

しいイメージがある

と思う」

「更のなる話しが少

ないない

「テーマによるで、

田中角栄とか日健

やったらそれなりに人は集まっ

た」

「やっぱり人と話して自分

の意見を言ったり話しをきいた

りというところに色気のある人は

多いと思う」

「身近かなテーマも必要や、案

外大事なこと知られてないこ

とも多いで」

「酒の上質な飲み方とか、いうの

もええと思う」

「映画とかスライドなんかわっ

たら

「原稿」ボシユ一中

詩・俳句・短歌・小説・エッセイ

なんでもケツコウ、長々も問わす

夜間学校のありか、市民館まで、

お願ひします。

先立つものがなあ」

「夜間学校の学校」うのがよう

ない、いう意見も強い」

「学校がイヤヤとか、もう卒

業したとか、言われるわ」

「出張からもどつてきたら顔を

出すという人は多い」

「勉強よりあそこに行ったら知

った人がおつて含えるとか、い

ことで来る人も多い」

「ただやっぱ仕事を終えてこい

からフロに入ってゆっくりしよ

うかという時に夜間学校とい

のはムリという声は強いな」

「気軽に入る場所も考えなあ

かん、それこそ会館・新倉小

中の問題や」

「ノーがきばかりでケツついて

ないという批判もある」

「たしかに会館建設はすすまん

し集った五〇万円もそのままに

なってる」

「ニュースにも工夫が欲しいな」

「ニュースにも工夫が欲しいな」